

不適合情報

2016年11月15日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	中央制御室換気空調系空冷コンデンサ(A)の基礎ベース保護カバーに腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
2	1号機	コントロール建屋地下3階にあるC系非常用電気品室水密扉の開閉時に異音を確認した。当該扉を点検・修理。	
3	1号機	所内蒸気戻り系配管の点検時、一部の配管に管理値を超える減肉を確認した。当該配管を修理。	
4	5号機	点検長期計画表に定めた高電導度廃液系濃縮装置周り主要機器の本格点検が、6号機廃液処理のため、点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期間延長の妥当性について評価し、問題ないことを確認済み。	
5	6号機	復水補給水系配管修理後の溶接事業者検査において、一部の検査で原子炉規制庁から非破壊検査方法の変更指示があったことを確認した。当該部を再検査。	
6	6号機	サービス建屋屋上の扉が施錠できないことを確認した。当該扉を点検・修理。なお、扉はチェーンによる施錠措置実施済み。	
7	その他	「固体廃棄物ドラム缶事前サーベイ・詰め報告書」の一部を紛失したこととともない、保安規定に定める「雑固体廃棄物処理作業報告書」の作成が遅れたことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該作業報告書は作成済み。	